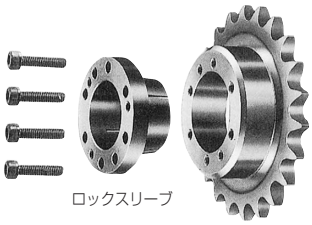
ロックシリーズ（締結具付）Sタイプ

対象品種：RS 35 ～RS 100 のRSスプロケット 1 B形
RS 標準スプロケットをキーを使用せずに軸に取り付けすることができます。

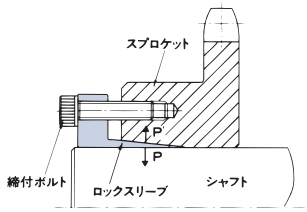
■特　長



1．取り付け（締結）後“ガタゼロ”
2．位相合わせが容易
3．取り付け、取り外しが容易
4．抜け止め不要

■締結原理

スプロケット内径、およびロックスリーブの外径はテーパになっており、締付ボルトを締め付けることにより、スプロケットはテーパ面を摺動しながら移動します。この時、くさび作用により、軸およびテーパ内面を押付ける半径方向の力、P、P＇が発生し、摩擦力によってスプロケットおよびシャフトを強力に締結します。

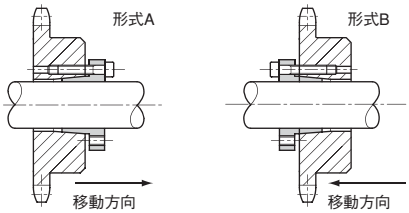


■ロックスリーブのボルト取付箇所

ロックスリーブは数品種で共通仕様のため、品種によりボルト穴の位置が不均等であったり、使用しないボルト穴がある場合があります。ご使用の際は製品付属の取扱説明書をご確認のうえ、お取り付けください。

■ボルト締結時のスプロケット移動方向

ロックシリーズSタイプを取り付けた場合、初期固定から最終締付けに至るまでに、スプロケットは軸方向に0.5mm～1.0mm移動します。従って芯出しの際、あらかじめスプロケットの移動量を見込んで取り付けてください。なお、スプロケットの移動はタイプによって異なります。（下図参照）



■一般注意事項

1）許容伝達トルク：負荷トルクは、必ず寸法表に表示された伝達トルク以下となるように選定ください。
2）軸径公差、及び表面粗さ：軸径の公差 h8、軸表面粗さは 12S を基準としてください。
3）キー溝付軸、D形軸への取付
　モータ軸などのように、すでにキー溝を加工している軸、あるいはD形軸に取り付ける場合、許容伝達トルクは 10%減少します。
4）みがき棒鋼への取付
　機械的性質を保証されたみがき棒鋼（引抜材寸法許容径 8 級～ 10 級）に取り付ける場合は、許容伝達トルクは 10%減少します。
5）軸材は S35C 以上の中実軸材でご使用ください。
6）使用温度範囲：－ 20℃～ +200℃
7）ボルトの締め付けに際しては、必ずトルクレンチを使用してください。手締め、パイプを継ぎたした締め付け等不正確な締め付けは正確な伝達トルクを得られぬばかりかトラブルの原因になりますのでお止めください。
　（トルクレンチはご使用になるトルクレンチの取扱説明書に従い正しくご使用ください。）

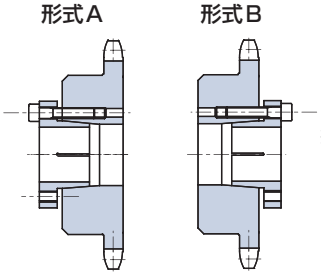
ロックSタイプのご注文要領

ご注文は、商品コード ＋ 形番にてご用命ください。

■ご注文例

商品コード	形番	個数	単位
G110218	RS40-1B21T-S4825A	10	K（個）

■スリーブ取付形式



※スリーブ取付形式の注意点
RS35-1B19T-S33□□□
RS40-1B15T-S33□□□
上記の製品は形式Aのみとなります。
形式Bはチェーンと干渉する為、対応できません。

■形番表示例